

在宅看護論 / 地域・在宅看護論

目標 I 地域・在宅看護における対象と基盤となる概念、安全と健康危機管理について基本的な理解を問う。

大項目	中項目 (出題範囲)	出題数※	小項目 (キーワード)	出題数※	ナーシング・グラフィカ 単行本『国際化と看護』『家族看護学』該当箇所
1 地域・在宅看護の対象	A 在宅療養者の特徴と健康課題	1	子どもの在宅療養者	1	地域療養を支えるケア 2章1節3項 ライフサイクルからみた対象者(訪問看護の場合)(p.57-58), 8項 状態別・状況別対象者(p.63) 在宅療養を支える技術 6章9節 地域で生活する重症心身障害児(p.232-236), 13節 マルトリートメントが疑われる医療的ケア児(p.242-243), 9節 設問解答・解説(p.252-253), 13節 設問解答・解説(p.255-256)
			成人の在宅療養者	0	地域療養を支えるケア 2章1節3項 ライフサイクルからみた対象者(訪問看護の場合)(p.57-58) / 6章4節 事例: ALSの在宅療養者と災害対策(p.246-249) 在宅療養を支える技術 6章1節 在宅での自己管理を続けている独居の糖尿病療養者(p.204-206), 5節 最期まで自宅で過ごしたいターミナル期のがん療養者(p.216-219), 6節 在宅での生活に不安を抱きつつ退院するALS療養者(p.220-223), 7節 事故により中途障害者となった成人男性(p.224-228), 8節 在宅での生活を希望する精神障害者(p.228-231), 11節 回復期にある高次脳機能障害療養者(p.238-239), 1節 設問解答・解説(p.244), 5節 設問解答・解説(p.248-249), 6節 設問解答・解説(p.249-250), 7節 設問解答・解説(p.250-251), 8節 設問解答・解説(p.251-252), 11節 設問解答・解説(p.254-255)
			高齢の在宅療養者	0	地域療養を支えるケア 2章1節3項 ライフサイクルからみた対象者(訪問看護の場合)(p.57-58), 5節 事例: 療養者と家族へのケアー腹膜透析の独居療養者(p.81-84) / 3章6節 事例: 地域の課題解決に発展したケース(p.136-138) / 4章11節 事例: パーキンソン病患者の在宅復帰に向けた支援(p.192-194) / 5章5節 事例: 療養場所の移行や病状の変化に応じた訪問看護(p.227-230) 在宅療養を支える技術 6章2節 在宅で老老介護を開始する高齢の療養者(p.206-209), 3節 被虐待が疑われる認知症高齢者(p.210-212), 4節 在宅での生活を希望する脳梗塞後遺症のある高齢者(p.213-215), 10節 誤嚥性肺炎を生じた超高齢者(p.236-237), 12節 独居で終末期を迎える療養者(p.239-241), 2節 設問解答・解説(p.245-246), 3節 設問解答・解説(p.246-247), 4節 設問解答・解説(p.247-248), 10節 設問解答・解説(p.254), 12節 設問解答・解説(p.255)
			疾病や障害をもつ在宅療養者	0	地域療養を支えるケア 1章2節1項 社会的背景と国民の価値観の変容(p.21-30), 3節3項 在宅看護と訪問看護(p.35), 4項 在宅看護の役割・機能(p.36) / 2章1節5項 疾患からみた対象者(訪問看護の場合)(p.58-59), 6項 障害レベルからみた対象者(訪問看護の場合)(p.60-61), 8項 状態別・状況別対象者(p.61-63), 5節 事例: 療養者と家族へのケアー腹膜透析の独居療養者(p.81-84) / 3章6節 事例: 地域の課題解決に発展したケース(p.136-138) / 4章11節 事例: パーキンソン病患者の在宅復帰に向けた支援(p.192-194) / 5章5節 事例: 療養場所の移行や病状の変化に応じた訪問看護(p.227-230) / 6章4節 事例: ALSの在宅療養者と災害対策(p.246-249) 在宅療養を支える技術 6章 事例で学ぶ在宅看護の技術(p.203-259)
	B 在宅療養者のいる家族の理解と健康課題	3	家族の定義	0	地域療養を支えるケア 2章3節1項 家族とは(p.67)
			家族の機能	1	地域療養を支えるケア 2章3節1項 家族とは(p.68)
			キーパーソン	0	地域療養を支えるケア 2章3節2項 家族形態に応じた看護(p.72-75)
			家族発達論	0	地域療養を支えるケア 2章3節1項 家族とは(p.69-70)
			家族システム論	0	地域療養を支えるケア 2章3節1項 家族とは(p.69)

必修問題

人体の構造と機能

疾病の成り立ちと回復の促進

健康支援と社会保障制度

基礎看護学

成人看護学

老年看護学

小児看護学

母性看護学

精神看護学

在宅看護論 / 地域・在宅看護論

看護の統合と実践

大項目	中項目 (出題範囲)	出題 数※	小項目 (キーワード)	出題 数※	ナーシング・グラフィカ 単行本『国際化と看護』『家族看護学』該当箇所
1 地域・在宅看護の対象	B 在宅療養者のいる家族の理解と健康課題	3	生活様式	0	地域療養を支えるケア 2章2節1項 療養者・家族側の条件 (p.63-64)
2 地域・在宅看護における基盤となる概念	A 在宅療養者を取り巻く環境の理解と健康課題	1	在宅療養者を取り巻く地域の特徴と健康課題	0	地域療養を支えるケア 1章1節3項 地域、生活と健康の関係性 (p.18-19), 2節 地域・在宅看護の背景 (p.21-33)/3章1節 地域アセスメント (p.88-94)
			暮らしの場で看護する基本姿勢	1	地域療養を支えるケア 1章1節 地域と生活 (p.16-19)/3章1節3項 地域アセスメントの方法 (p.90-94), 2節1項 地域包括ケアシステムとは (p.94-103)/7章1節 生活ケアと医療的ケア (p.252-254) 在宅療養を支える技術 1章1節 家庭訪問・初回訪問 (p.18-21), 2節 在宅療養における看護過程の展開技術 (p.22-30)
	B 在宅療養者の権利の保障	2	在宅療養者の権利擁護(アドボカシー)	1	地域療養を支えるケア 1章5節3項 アドボカシー (advocacy) (p.43-44)/4章9節 在宅療養者の権利を擁護する制度と社会資源 (p.183-184)
			虐待の防止	1	地域療養を支えるケア 4章10節5項 高齢者虐待防止法 (p.188-192) 在宅療養を支える技術 6章13節 設問解答・解説 問13-3「児童虐待が疑われる事例の相談窓口」 (p.256)
			個人情報の保護と管理	0	地域療養を支えるケア 1章6節2項 在宅看護特有の倫理問題 (p.49-51)/5章3節2項 訪問看護過程の実際 (p.213-220)
			サービス提供者の権利の保護	0	地域療養を支えるケア 1章6節2項 在宅看護特有の倫理問題 (p.49-51)
	C 在宅療養者の自立支援	4	価値観の尊重と意思決定支援	1	地域療養を支えるケア 1章4節1項 自立・自律支援 (p.41), 6節2項 在宅看護特有の倫理問題 (p.49-51)
			QOLの維持・向上	0	地域療養を支えるケア 1章3節5項 在宅看護活動の特徴 (p.36-39), 4節1項 自立・自律支援 (p.41) 在宅療養を支える技術 1章2節2項 在宅におけるヘルスアセスメント (p.23)
			セルフケア	1	地域療養を支えるケア 1章3節4項 在宅看護の役割・機能 (p.36)
			社会参加への援助	2	地域療養を支えるケア 1章4節1項 自立・自律支援 (p.41)/4章 地域療養を支える制度 (p.142-194)
			閉じこもりの予防	0	地域療養を支えるケア 6章2節7項 閉じこもりの予防 (p.242-243)/7章2節4項 移動のアセスメントと援助 (p.259-260) 在宅療養を支える技術 2章3節2項 療養環境が引き起こす障害の予防 (p.46)/4章6節4項 安全管理と援助 (p.130)
	D 地域・在宅看護の目的と特徴	2	パートナーシップ	0	地域療養を支えるケア 1章3節4項 在宅看護の役割・機能 (p.36), 5節6項 パートナーシップ (p.45)
			多職種・多機関の連携によるアプローチ	0	地域療養を支えるケア 1章3節2項 在宅ケア (p.35)/3章5節1項 看護が担うケースマネジメント/ケアマネジメントの概要 (p.121-123) 在宅療養を支える技術 1章2節3項 表1.2-3「情報収集の項目とアセスメントのポイント2 (介護状況, 多職種連携, 社会資源の活用など)」 (p.27)
			意思決定支援	0	地域療養を支えるケア 3章3節1項 医療機関における入退院時の連携 (p.103-111), 5節2項 介護保険制度におけるケアマネジメント (p.123-124)
			自立支援	1	地域療養を支えるケア 1章3節4項 在宅看護の役割・機能 (p.36), 4節1項 自立・自律支援 (p.41)/2章2節2項 サービス提供者側の条件 (p.65)/3章5節1項 看護が担うケースマネジメント/ケアマネジメントの概要 (p.121-123)/5章1節3項 訪問看護の提供方法と種類 (p.200-204) 在宅療養を支える技術 4章1節1項 意義・目的 (医療ケアの対象者と自立支援) (p.106)
			ケアマネジメント	1	地域療養を支えるケア 2章2節2項 サービス提供者側の条件 (p.65-66)/3章1節1項 地域アセスメントとその意義 (p.88), 5節 在宅看護におけるケースマネジメント/ケアマネジメント (p.121-136) 在宅療養を支える技術 7章4項 演習Ⅳ テーマ:ケアマネジメント (サービスの調整) (p.268)

大項目	中項目 (出題範囲)	出題 数※	小項目 (キーワード)	出題 数※	ナーシング・グラフィカ 単行本「国際化と看護」「家族看護学」該当箇所	
3 地域・在宅看護における安全と健康危機管理	A 在宅療養者の日常生活における安全管理	7	家屋環境の整備	4	地域療養を支えるケア 5章1節3項 訪問看護の提供方法と種類 (p.201-202)／6章2節1項 家屋環境の整備 (p.238-239)／7章2節4項 移動のアセスメントと援助 (p.259-260) 在宅療養を支える技術 2章3節4項 住環境整備 (p.47-48)／3章4節3項 図3.4-9「移動補助用具」(p.91)	
			転倒・転落の防止	0	地域療養を支えるケア 6章2節2項 転倒・転落の防止 (p.239-240)／7章2節4項 移動のアセスメントと援助 (p.259-260) 在宅療養を支える技術 2章3節4項 住環境整備 (p.48)／3章4節3項 図3.4-9「移動補助用具」(p.91)	
			誤嚥・窒息の防止	1	地域療養を支えるケア 6章2節3項 誤嚥・窒息の防止 (p.240) 在宅療養を支える技術 3章1節3項 援助の技術と実際 (p.74)	
			熱傷・凍傷の防止	1	地域療養を支えるケア 6章2節4項 熱傷・凍傷の防止 (p.240-241) 在宅療養を支える技術 2章3節2項 療養環境が引き起こす障害の予防 (p.46)	
			熱中症の予防	1	地域療養を支えるケア 6章2節5項 熱中症の防止 (p.241) 在宅療養を支える技術 2章3節2項 療養環境が引き起こす障害の予防 (p.46)／6章7節 設問解答・解説 問7-3「うつ熱・熱中症の予防／看護のポイント」(p.250)	
	B 災害による暮らしへの影響	3	在宅療養者・家族が行う災害時の備え	3	地域療養を支えるケア 6章1節2項 在宅医療におけるリスクの特徴 (p.237-238), 3節1項 在宅療養者・家族への防災・減災対策の指導 (p.243) 在宅療養を支える技術 5章1節3項 災害サイクルと在宅療養者支援 (p.189-192), 2節1項 地域包括ケアシステムによる健康危機・災害対策と連携 (p.193), 2項 訪問看護ステーションにおける健康危機・災害対策と対応 (p.193-194)／6章1節 解答解説 問1-5「在宅療養者・家族への防災対策の指導」(p.244) 災害看護 8章4節 継続的な治療が必要な人への支援と看護 (p.200-216), 5節 医療処置が必要な人への支援と看護 (p.217-221)	
			発災時の対応と環境の変化	0	地域療養を支えるケア 6章3節2項 医療機関との連携による医療上の健康危機管理 (p.244), 3項 福祉機関との連携による生活上の健康危機管理 (p.244-245) 在宅療養を支える技術 5章1節3項 災害サイクルと在宅療養者支援 (p.189-192), 2節1項 表5.2-1「訪問看護ステーションの災害対策・対応」(p.194) 災害看護 8章4節 継続的な治療が必要な人への支援と看護 (p.200-216), 5節 医療処置が必要な人への支援と看護 (p.217-221)	
	4 地域・在宅看護実践をめぐる制度の概要	A 訪問看護制度の理解	9	訪問看護の対象と提供方法	8	地域療養を支えるケア 5章1節3項 訪問看護の提供方法と種類 (p.200-204)
		B 地域・在宅看護におけるサービス体系の理解	5	訪問系サービス	2	地域療養を支えるケア 4章4節3項 介護予防サービス・介護サービスの給付手続き (p.154-155)
				通所系サービス	1	地域療養を支えるケア 4章4節3項 介護予防サービス・介護サービスの給付手続き (p.154-155)
施設系サービス(入所、短期入所)				1	地域療養を支えるケア 4章4節3項 介護予防サービス・介護サービスの給付手続き (p.155-156)	
複合型サービス(看護小規模多機能型居宅介護)				0	地域療養を支えるケア 4章4節3項 介護予防サービス・介護サービスの給付手続き (p.156)／5章2節9項 訪問看護制度の課題 (p.211)／8章1節5項 日本での取り組み (p.285-286)	
在宅看護に関連する法令				1	地域療養を支えるケア 2章1節4項 法制度からみた対象者 (p.56-57)／4章2節 医療保険制度 (p.145-148), 3節 後期高齢者医療制度 (p.149), 4節 介護保険制度 (p.149-162), 6節 障害者に関連する法律 (p.164-176), 7節 難病法 (p.176-180), 10節5項 高齢者虐待防止法 (p.188-192) 在宅療養を支える技術 2章3節6項 環境整備に活用できる社会資源 (p.50)	

必修問題

人体の構造と機能

疾病の成り立ちと回復の促進

健康支援と社会保障制度

基礎看護学

成人看護学

老年看護学

小児看護学

母性看護学

精神看護学

在宅看護論／在宅看護論

看護の統合と実践

目標Ⅱ

在宅療養者の病期や症状、暮らし方に応じて展開する在宅看護実践について基本的な理解を問う。

大項目	中項目 (出題範囲)	出題 数※	小項目 (キーワード)	出題 数※	ナースィング・グラフィカ 単行本『国際化と看護』『家族看護学』該当箇所
5 療養の場に応じた地域・在宅看護	A 病期に応じた在宅療養者への看護	14	慢性期にある在宅療養者と家族の看護	4	地域療養を支えるケア 2章1節4項 健康レベルからみた対象者(訪問看護の場合)(p.58), 5節 事例:療養者と家族へのケアー腹膜透析の独居療養者(p.81-84) 在宅療養を支える技術 6章1節 在宅での自己管理を続けている独居の糖尿病療養者(p.204-206), 2節 在宅で老老介護を開始する高齢の療養者(p.206-209), 4節 在宅での生活を希望する脳梗塞後遺症のある高齢者(p.213-215), 1節 設問解答・解説(p.244), 2節 設問解答・解説(p.245-246), 4節 設問解答・解説(p.247-248)
			急性増悪した在宅療養者と家族の看護	2	地域療養を支えるケア 5章2節3項 対象者(p.205-206), 5節3項 状況の変化と訪問看護師の対応(p.228-229) 在宅療養を支える技術 6章10節 誤嚥性肺炎を生じた超高齢者(p.236-237), 誤嚥性肺炎を生じた超高齢者(p.254)
			終末期にある在宅療養者と家族の看護	8	地域療養を支えるケア 2章1節4項 健康レベルからみた対象者(訪問看護の場合)(p.58), 8項 状態別・状況別対象者(p.63) 在宅療養を支える技術 2章6節 ターミナルケア(p.60-65)/6章5節 最期まで自宅で過ごしたいターミナル期のがん療養者(p.216-219), 12節 独居で終末期を迎える療養者(p.239-241), 5節 設問解答・解説(p.248-249), 12節 設問解答・解説(p.255)
	B 療養の場の移行に伴う看護	3	入退院支援	0	地域療養を支えるケア 1章3節7項 生活の場に応じた看護とサービス提供機関(p.40-41)/3章3節 療養の場の移行に伴う看護(p.103-113) 在宅療養を支える技術 1章1節 plus α「退院支援」(p.18), plus α「退院支援看護師」(p.18), plus α「退院調整」(p.18)/6章4節 設問解答解説 問4-2「退院支援看護師の役割」(p.247)
			退院前カンファレンス	2	地域療養を支えるケア 3章3節1項 医療機関における入退院時の連携(p.104-105)/4章11節2項 在宅復帰に向けた課題と対応(p.194) 在宅療養を支える技術 6章11節 解答解説 問11-1「退院前合同カンファレンス」(p.254)
			意思決定支援	0	地域療養を支えるケア 3章3節1項 医療機関における入退院時の連携(p.104-108)
			地域連携クリニカルパス	0	地域療養を支えるケア 3章3節1項 plus α「地域連携クリティカルパス」(p.103) リハビリテーション看護 4章3節2項 地域医療連携における情報共有(p.75-81)
	6 症状・疾患・治療に応じた地域・在宅看護	A 主な症状に応じた在宅看護	3	発熱	0
消化器症状				0	在宅療養を支える技術 4章11節1項 在宅における経管栄養法の意義・目的と対象者(p.146), 12節1項 在宅における輸液管理の意義・目的と対象者(p.151)
疼痛				0	在宅療養を支える技術 4章17節 疼痛管理(p.175-177)/6章5節2項 退院後6カ月の状況(p.218), 12節 独居で終末期を迎える療養者(p.239)
呼吸困難感				1	地域療養を支えるケア 7章2節5項 呼吸のアセスメントと援助(p.261) 在宅療養を支える技術 3章5節 呼吸(P.94-96)/4章6節1項 在宅酸素療法の意義・目的と対象者(P.127)/6章6節1項 Fさんの情報(P.220-221)

大項目	中項目 (出題範囲)	出題 数※	小項目 (キーワード)	出題 数※	ナーシング・グラフィカ 単行本『国際化と看護』『家族看護学』該当箇所
6 症状・疾患・治療に応じた地域・在宅看護	B 主な疾患等に応じた在宅看護	5	医療的ケア児	0	<p>地域療養を支えるケア 2章1節8項 状態別・状況別対象者 (p.63)</p> <p>在宅療養を支える技術 6章9節 地域で生活する重症心身障害児 (p.232-236), 13節 マルトリートメントが疑われる医療的ケア児 (p.242-243), 9節 設問解答・解説 (p.252-253), 13節 設問解答・解説 (p.255-256)</p> <p>小児の発達と看護 3章8節 在宅における子どもと家族への看護 (p.297-309)</p>
			認知症	1	<p>地域療養を支えるケア 2章1節8項 状態別・状況別対象者 (p.61-63) / 3章6節 事例: 地域の課題解決に発展したケース (p.136-138)</p> <p>在宅療養を支える技術 6章3節 被虐待が疑われる認知症高齢者 (p.210-212), 設問解答・解説 (p.246-247)</p> <p>高齢者看護の実践 2章1節 認知症 (p.242-287)</p>
			精神疾患	0	<p>地域療養を支えるケア 2章1節8項 状態別・状況別対象者 (p.63)</p> <p>在宅療養を支える技術 6章8節 在宅での生活を希望する精神障害者 (p.228-231), 設問解答・解説 (p.251-252)</p> <p>精神障害と看護の実践 7章3節3項 地域生活を支える医療サービス (p.251-252), 5節 事例で学ぶ 長期入院患者の退院支援から地域生活支援 (p.274-282)</p>
			難病	0	<p>地域療養を支えるケア 2章1節8項 状態別・状況別対象者 (p.62)</p> <p>在宅療養を支える技術 6章6節 在宅での生活に不安を抱きつつ退院するALS療養者 (p.220-223), 設問解答・解説 (p.249-250)</p>
			がん	1	<p>地域療養を支えるケア 2章1節8項 状態別・状況別対象者 (p.63)</p> <p>在宅療養を支える技術 6章5節 最期まで自宅で過ごしたいターミナル期のがん療養者 (p.216-219), 12節 独居で終末期を迎える療養者 (p.239-241), 5節 設問解答・解説 (p.248-249), 12節 設問解答・解説 (p.255)</p>
			脳血管疾患	0	<p>地域療養を支えるケア 2章1節8項 状態別・状況別対象者 (p.61) / 5章5節 事例: 療養場所の移行や病状の変化に応じた訪問看護 (p.227-230)</p> <p>在宅療養を支える技術 6章4節 在宅での生活を希望する脳梗塞後遺症のある高齢者 (p.213-215), 11節 回復期にある高次脳機能障害療養者 (p.238-239), 4節 設問解答・解説 (p.247-248), 11節 設問解答・解説 (p.254-255)</p>
			呼吸器疾患	0	<p>地域療養を支えるケア 7章2節5項 呼吸のアセスメントと援助 (p.261)</p> <p>在宅療養を支える技術 3章5節 呼吸 (p.93-96) / 4章4節 排痰ケア (p.117-123), 5節 気管カニューレ管理 (p.123-127), 6節 在宅酸素療法 (HOT) (p.127-131), 7節 在宅人工呼吸療法 (HMV): 非侵襲的陽圧換気療法 (NPPV) (p.131-134), 8節 在宅人工呼吸療法 (HMV): 気管切開下間欠的陽圧換気療法 (TPPV) (p.135-137) / 6章10節 誤嚥性肺炎を生じた超高齢者 (p.236-237), 設問解答・解説 (p.254)</p> <p>高齢者看護の実践 1-6章3節 慢性閉塞性肺疾患 (COPD) (p.170-173)</p>
			心不全	1	<p>在宅療養を支える技術 4章6節1項 plus a 「在宅酸素療法の対象者と疾患別内訳」 (p.127), 7節1項 plus a 「急性呼吸不全 慢性呼吸不全」 (p.132)</p> <p>高齢者看護の実践 1-6章7節 心不全 (p.190-197)</p>
			糖尿病	2	<p>在宅療養を支える技術 4章15節 インスリン自己注射 (p.165-170) / 6章1節2項 初回訪問後3カ月の状況 (p.204-206), 設問解答・解説 (p.244)</p> <p>高齢者看護の実践 1-7章4節 糖尿病 (p.215-219)</p>
	C 主な治療等に応じた在宅看護	15	薬物療法	3	<p>地域療養を支えるケア 7章3節1項 服薬管理 (p.262-263)</p> <p>在宅療養を支える技術 4章2節 薬物療法 (p.108-112)</p>
化学療法、放射線療法			0	<p>地域療養を支えるケア 7章3節2項 化学療法, 放射線療法 (p.263-265)</p> <p>在宅療養を支える技術 4章3節 がん外来化学療法 (p.113-117)</p>	

必修問題

人体の構造と機能

疾病の成り立ちと回復の促進

健康支援と社会保障制度

基礎看護学

成人看護学

老年看護学

小児看護学

母性看護学

精神看護学

在宅看護論 / 地域・在宅看護論

看護の統合と実践

大項目	中項目 (出題範囲)	出題 数※	小項目 (キーワード)	出題 数※	ナーシング・グラフィカ
					単行本 『国際化と看護』『家族看護学』 該当箇所
6 症状・疾患・治療に応じた地域・在宅看護	C 主な治療等に応じた在宅看護	15	酸素療法	4	地域療養を支えるケア 7章3節3項 在宅酸素療法(home oxygen therapy: HOT) (p.265-266) 在宅療養を支える技術 4章6節 在宅酸素療法(HOT) (p.127-131)
			人工呼吸療法	3	地域療養を支えるケア 7章3節4項 在宅人工呼吸療法(home mechanical ventilation: HMV) (p.266-268) 在宅療養を支える技術 4章7節 在宅人工呼吸療法(HMV): 非侵襲的陽圧換気療法(NPPV) (p.132-134), 8節 在宅人工呼吸療法(HMV): 気管切開下間欠的陽圧換気療法(TPPV) (p.135-137)/6章9節 設問解答解説 問9-3 (2)「重症心身障害児の呼吸ケア/人工呼吸器管理」(p.253)
			人工的水分・栄養補給法(AHN)	2	地域療養を支えるケア 7章3節7項 在宅経管栄養法(home enteral nutrition: HEN) (p.270-271), 8項 在宅中心静脈栄養法(home parenteral nutrition: HPN) (p.271-272) 在宅療養を支える技術 4章11節 在宅経管栄養法(HEN) (p.145-150), 12節 輸液管理(在宅中心静脈栄養法, 末梢静脈栄養法) (p.150-155)
			褥瘡予防・管理	2	地域療養を支えるケア 7章3節9項 良肢位の保持と褥瘡予防(p.272-274) 在宅療養を支える技術 3章4節3項 肢位の保持と移動の実際(p.91)/4章13節 褥瘡管理(p.155-159)/6章7節2項 1人暮らしの開始後2カ月の状況(p.226), 設問解答解説 問7-4「褥瘡の予防/看護のポイント」(p.250)
			感染予防対策	1	地域療養を支えるケア 6章2節6項 感染症の防止(p.241-242) 在宅療養を支える技術 2章5節2項 日常的なケア(平常時) (p.54-57)
7 在宅療養生活を支える看護	A 在宅療養者の生活機能のアセスメント	3	日常生活動作(ADL)	2	在宅療養を支える技術 1章2節3項 情報収集の項目とアセスメントのポイント(p.25-27)/2章2節1項 ヘルスアセスメントの基本(p.42), 3節3項 居住環境のアセスメント(p.46)/3章3節2項 清潔のアセスメント(p.85), 3項 plus a「ケア方法の選択」(p.86)/6章2節 設問解答解説 問2-1「ADL・IADLの評価ツール」(p.245) リハビリテーション看護 7章2節1項 ICFによる生活機能と障害のアセスメントの視点(p.205-212)
			手段的日常生活動作(IADL)	1	在宅療養を支える技術 1章2節3項 情報収集の項目とアセスメントのポイント(p.26-27)/2章3節3項 居住環境のアセスメント(p.46)/3章3節2項 清潔のアセスメント(p.85)/6章2節 設問解答解説 問2-1「ADL・IADLの評価ツール」(p.245) リハビリテーション看護 7章2節1項 ICFによる生活機能と障害のアセスメントの視点(p.205-212)
	B 在宅療養者の食事・栄養を支えるケア	5	食事摂取能力のアセスメント	0	地域療養を支えるケア 7章2節1項 食のアセスメントと援助(p.255) 在宅療養を支える技術 3章1節2項 食に関する包括的アセスメント(p.70-73)
			食事内容の選択	1	地域療養を支えるケア 7章2節1項 食のアセスメントと援助(p.255-256) 在宅療養を支える技術 3章1節2項 食に関する包括的アセスメント(p.73), 3項 援助の技術と実際(p.75), 5項 社会資源の活用(p.77)
			栄養を補う食品の種類と選択方法	0	地域療養を支えるケア 7章2節1項 食のアセスメントと援助(p.255-256) 在宅療養を支える技術 3章1節2項 食に関する包括的アセスメント(p.73), 3項 援助の技術と実際(p.75), 5項 社会資源の活用(p.77)
			嚥下を促すケア	2	地域療養を支えるケア 7章2節1項 食のアセスメントと援助(p.73) 在宅療養を支える技術 3章1節2項 食に関する包括的アセスメント(p.73), 3項 援助の技術と実際(p.74-75)
			口腔ケア	2	地域療養を支えるケア 7章2節1項 食のアセスメントと援助(p.256), 3項 清潔のアセスメントと援助(p.258) 在宅療養を支える技術 3章3節3項 清潔ケアの技術と実際(p.87)/4章5節3項 気管カニューレ管理における援助の実際(p.126), 11節5項 療養者・家族への支援(p.150)

大項目	中項目 (出題範囲)	出題 数※	小項目 (キーワード)	出題 数※	ナーシング・グラフィカ 単行本『国際化と看護』『家族看護学』該当箇所
7 在宅療養生活を 支える看護	C 在宅療養者の 排泄を支える ケア	10	排尿・排便の アセスメント	5	地域療養を支えるケア 7章2節2項 排泄のアセスメントと援助 (p.256-257) 在宅療養を支える技術 3章2節2項 排泄のアセスメント (p.78-80)
			排泄ケア計画 の立案	0	在宅療養を支える技術 3章2節 排泄 (p.78-84)
			排泄補助用具 の種類の選択 と使用	0	地域療養を支えるケア 7章2節2項 排泄のアセスメントと援助 (p.257) 在宅療養を支える技術 3章2節4項 社会資源の活用と調整 (p.84)
			ストーマケア 用品の種類と 使用	2	地域療養を支えるケア 7章3節6項 ストーマ (p.269) 在宅療養を支える技術 4章10節1項 在宅におけるストーマ管理 の意義・目的 (p.142-144)
			尿道カテーテ ル管理	2	地域療養を支えるケア 7章3節5項 膀胱留置カテーテル (p.268) 在宅療養を支える技術 4章9節 排尿ケア (p.137-141)
	D 在宅療養者の 清潔を支える ケア	2	清潔のアセス メント	0	地域療養を支えるケア 7章2節3項 清潔のアセスメントと援助 (p.258) 在宅療養を支える技術 3章3節2項 清潔のアセスメント (p.85)
			清潔ケア計画 の立案	0	在宅療養を支える技術 3章3節 清潔 (p.85-87)
			清潔保持のた めのケア	1	地域療養を支えるケア 7章2節3項 清潔のアセスメントと援助 (p.258-259) 在宅療養を支える技術 3章3節3項 清潔ケアの技術と実際 (p.86-87)
	E 在宅療養者の 移動を支える ケア	3	移動能力のア セスメント	0	地域療養を支えるケア 7章2節4項 移動のアセスメントと援助 (p.259) 在宅療養を支える技術 3章4節2項 移動能力に関わる身体機能 のアセスメント (p.88-90)
			ノーリフトケア	0	在宅療養を支える技術 3章 コラム「ノーリフト」 (p.102-104)
			移動補助用具 の種類の選択 と使用	1	地域療養を支えるケア 7章2節4項 移動のアセスメントと援助 (p.260) 在宅療養を支える技術 3章4節4項 家族への支援 (p.91-92)
			移動時の安全 確保	2	地域療養を支えるケア 7章2節4項 移動のアセスメントと援助 (p.259-260) 在宅療養を支える技術 3章4節3項 肢位の保持と移動の実際 (p.91)
	F 在宅療養者の コミュニケー ションを支え るケア	0	コミュニケー ション能力の アセスメント	0	在宅療養を支える技術 2章1節2項 コミュニケーション障害と支援 (p.35) 高齢者の健康と障害 6章1節1項 高齢者の聴覚機能 (p.306-308), 2項 高齢者の視覚機能 (p.308-309), 3項 高齢者の精神機能 (p.310)
			対象のコミュ ニケーション 能力に応じた 対応	0	在宅療養を支える技術 2章1節2項 コミュニケーション障害と支援 (p.35-38)
			補助機器の種 類の選択と使用	0	在宅療養を支える技術 2章1節3項 コミュニケーション障害のある療養者の特徴と支援のポイント (p.36-38)

必修問題

人体の構造と機能

疾病の成り立ちと回復の促進

健康支援と社会保障制度

基礎看護学

成人看護学

老年看護学

小児看護学

母性看護学

精神看護学

在宅看護論
在宅看護論

看護の統合と実践

目標Ⅲ

地域包括ケアシステムにおける在宅看護の位置づけと看護の役割について基本的な理解を問う。

大項目	中項目 (出題範囲)	出題 数※	小項目 (キーワード)	出題 数※	ナーシング・グラフィカ 単行本『国際化と看護』『家族看護学』該当箇所
8 地域ケアシ ステムにおけ る多職種連携	A 行政との連携	0	機関・職種の 役割と機能	0	地域療養を支えるケア 3章4節1項 行政機関との連携 (p.114)
			双方向で行う 連携の目的	0	地域療養を支えるケア 3章4節1項 行政機関との連携 (p.114)

大項目	中項目 (出題範囲)	出題 数※	小項目 (キーワード)	出題 数※	ナーシング・グラフィカ
					単行本『国際化と看護』『家族看護学』該当箇所
8 地域ケアシステムにおける多職種連携	A 行政との連携	0	ケアマネジメント	0	地域療養を支えるケア 3章4節1項 行政機関との連携 (p.124), 5節5項 地域包括ケアと地域ケア会議 (p.134)
			看護の役割	0	地域療養を支えるケア 3章4節1項 行政機関との連携 (p.114), 5節5項 地域包括ケアと地域ケア会議 (p.135-136)
	B 地域包括支援センターとの連携	3	機関・職種の役割と機能	1	地域療養を支えるケア 3章4節2項 地域包括支援センターとの連携 (p.114, 117)
			双方向で行う連携の目的	0	地域療養を支えるケア 3章4節2項 地域包括支援センターとの連携 (p.114, 117), 6節3項 地域ケア会議への参加 (p.138)
			ケアマネジメント	2	地域療養を支えるケア 3章4節2項 地域包括支援センターとの連携 (p.114, 117), 5節5項 地域包括ケアと地域ケア会議 (p.134)
			看護の役割	0	地域療養を支えるケア 3章4節2項 地域包括支援センターとの連携 (p.114, 117), 5節5項 地域包括ケアと地域ケア会議 (p.135-136)
	C 居宅介護支援事業所との連携	0	機関・職種の役割と機能	0	地域療養を支えるケア 3章4節3項 居宅介護支援事業所との連携 (p.117, 118) / 8章1節5項 日本での取り組み (p.285-287)
			双方向で行う連携の目的	0	地域療養を支えるケア 3章4節3項 居宅介護支援事業所との連携 (p.117, 118)
			ケアマネジメント	0	地域療養を支えるケア 3章4節3項 居宅介護支援事業所との連携 (p.117, 118), 5節3項 ケースマネジメント/ケアマネジメントの過程 (p.124-132)
			看護の役割	0	地域療養を支えるケア 3章4節3項 居宅介護支援事業所との連携 (p.117, 118)
	D 介護サービス事業所との連携	5	機関・職種の役割と機能	3	地域療養を支えるケア 3章4節4項 介護サービス事業所との連携 (p.117-119)
			双方向で行う連携の目的	0	地域療養を支えるケア 3章4節4項 介護サービス事業所との連携 (p.117-119)
			ケアマネジメント	1	地域療養を支えるケア 3章4節4項 介護サービス事業所との連携 (p.117-119), 5節3項 ケースマネジメント/ケアマネジメントの過程 (p.124-132)
			看護の役割	1	地域療養を支えるケア 3章4節4項 介護サービス事業所との連携 (p.117-119)
	E 医療機関との連携	0	機関・職種の役割と機能	0	地域療養を支えるケア 3章3節 療養の場の移行に伴う看護 (p.103-113)
			双方向で行う連携の目的	0	地域療養を支えるケア 3章3節 療養の場の移行に伴う看護 (p.103-113)
			ケアマネジメント	0	地域療養を支えるケア 3章3節 療養の場の移行に伴う看護 (p.103-113)
			看護の役割	0	地域療養を支えるケア 3章3節 療養の場の移行に伴う看護 (p.103-113)
	F その他の機関や住民との連携	1	機関・職種の役割と機能	0	地域療養を支えるケア 3章4節 地域包括ケアシステムにおける多職種・多機関連携 (p.114-121)
			双方向で行う連携の目的	0	地域療養を支えるケア 3章4節 地域包括ケアシステムにおける多職種・多機関連携 (p.114-121)
ケアマネジメント			0	地域療養を支えるケア 3章4節5項 住民との連携と見守り・SOSネットワーク (p.119), 6項 専門職以外の人々との連携と地域の目 (p.119-120)	
看護の役割			0	地域療養を支えるケア 3章4節 地域包括ケアシステムにおける多職種・多機関連携 (p.114-121)	
9 地域包括ケアシステムにおける在宅看護	A 地域包括ケアシステムの概要	2	目的と考え方	0	地域療養を支えるケア 3章2節1項 地域包括ケアシステムとは (p.94-98)
			構成要素	1	地域療養を支えるケア 3章2節2項 生活の場に応じた看護とサービス提供機関 (p.98-101), 3項 地域包括支援センター (p.101-103)
			介護予防	0	地域療養を支えるケア 3章2節2項 生活の場に応じた看護とサービス提供機関 (p.98-100)

大項目	中項目 (出題範囲)	出題 数※	小項目 (キーワード)	出題 数※	ナーシング・グラフィカ 単行本『国際化と看護』『家族看護学』該当箇所
9 地域包括ケアシステムにおける在宅看護	A 地域包括ケアシステムの概要	2	生活支援	0	地域療養を支えるケア 3章2節3項 地域包括支援センター (p.101-102)
			社会参加	0	地域療養を支えるケア 3章2節3項 地域包括支援センター (p.101)
	B 地域包括ケアシステムにおける看護職の役割	3	地域の多様な場における看護職の役割	1	地域療養を支えるケア 1章3節7項 生活の場に応じた看護とサービス提供機関 (p.40-41) 高齢者看護の実践 5章9節6項 学生に学んでほしいポイント (p.448-449)
			訪問看護の役割	2	地域療養を支えるケア 1章3節3項 在宅看護と訪問看護 (p.35) / 5章1節3項 訪問看護の提供方法と種類 (p.200-203)

必修問題

人体の構造と機能

疾病の成り立ちと回復の促進

健康支援と社会保障制度

基礎看護学

成人看護学

老年看護学

小児看護学

母性看護学

精神看護学

在宅看護論 / 地域・在宅看護論

看護の統合と実践